

2021年5月28日

小児循環器科で心臓電気生理検査・カテーテルアブレーション治療を受けられた患者さまと  
ご家族へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新しい検査などは行いません。この案内をお読みにになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないのご意思のある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切生じません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2000年1月～2023年12月31日の間に、電気生理検査・カテーテルアブレーション治療を受け、小児循環器科で診療を受けた0-20歳までの小児と、成人を含む先天性心疾患を合併している方。

【研究課題名】小児循環器領域における電気生理検査・カテーテルアブレーション治療に関する観察研究

【研究責任者】加藤 愛章 小児循環器内科 医師

【研究の目的】小児循環器領域における徐脈性・頻脈性不整脈の特徴とその治療は一般成人のそれとは異なる点が多くあります。たとえば、体格や扱う基礎疾患の違いです。その詳細を知ることによって、徐脈性・頻脈性不整脈の治療を改善、さらには生命予後を向上させることがこの研究の目的です。

【利用するカルテ情報・資料】

(診断名、年齢、性別、身長、体重、血圧、心不全症状、失神歴、電気生理検査・カテーテルアブレーション情報、術後の不整脈情報、血液検査、画像検査、心電図検査)

【研究期間】2017年08月31日より2024年12月31日まで(予定)

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

この研究で得られた情報を将来、二次利用する可能性や研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て、研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。二次利用する際に文書を公開する場合は、国立循環器病研究センター 公式サイト (<http://www.ncvc.go.jp>) の「実施中の臨床研究」のページに掲載いたします。

【問い合わせ先】

国立循環器病研究センター 小児循環器科 担当医師 加藤 愛章

電話 06-6170-1070(代表)